

つなごう、射水

中太閣山小学校 4年 草野 心咲

私が思う射水市のみかは、自然が美しいところと、人とのつながりを大切にしているところですよ。

夏休みに海老江海浜公園へ行きました。すなはまにはスナガニがいて、海の中には足を入れたくらいのにキスが泳いでいました。スナガニやキスはとても速く、つかまえられるのでつかまえられず面白かったです。こんなに近くで海辺の生物を見て感じることができ、とても楽しかったです。美しい海をこれからも大切にしていきたいと思いました。

私の通っている小学校の校庭にはジャコウアゲハというチョウがいます。総合的な学習の時間でよう虫を見つけて育てることになったのですが、私は虫があまり好きではないのでよう虫を見たとき、気持ち悪いと思いました。でも、どんどんかわいく思えてきました。なぜなら地いきの人達がジャコウアゲハのことをたくさん教えてくれたからです。よう虫がオレンジ色のつのはを出している時はおこっていることや、ウマノスズクサを食べないときはさなぎになりそうだということを知り、よう虫のことが分かるとお世話することが楽しくなりました。ジャコウアゲハを通して地いきの人達との思い出がたくさんできました。

また私が登下校する時、地いきの人が見守り、あいさつしてくれます。

「いってらっしゃい。気をつけていかれ。」

「おかえり。がんばったね。」

と声をかけてくれて元気がもらえます。私が大人になったら、自分がしてもらったことを次の世代の子どもたちにもしてあげたいです。

これからの未来も、今と変わらず生き物と身近にふれ合うことができる美しい自然いっぱい、地いきの人とのつながりを大切にしたい笑顔いっぱいの射水市であってほしいです。